

# 令和8年度 川西町立大塚小学校の学校経営（案）

2026. 02. 17

## 1 学校教育目標（めざす子ども像）

心も体も元気な子ども 熱心に取り組む子ども 思いやりのある子ども  
合言葉「元気・チャレンジ・思いやり」

## 2 教職員の姿

心身ともに健康で、明るく元気な教職員  
研修に励み、アイデアを出し合う教職員  
あたたかく、かつ高い規範意識のある教職員

## 3 経営方針

### (1) 故郷とともに歩む学校づくり

- ①保護者や地域住民と連携・協働する。（コミュニティ・スクール12年目）
- ②地域人材の導入・活用を促進する。（地域学校協働本部事業16年目）
- ③生活科・総合的な学習を中心に、地域を知り、地域に発信する学習を推進する。

### (2) 教育課程の改善

- ①児童の実態と保護者・地域の願いをもとに、目的を明確にした教育課程を編成する。
- ②目標達成に向けて、組織的・重点的に取り組む教育課程を編成し、時間的余裕を生み出す。
- ③中学校の部活動地域展開に合わせ、土日・祝日は子供達が地域で学び、活躍できるように編成し支援する。
- ④全ての教育活動において、児童の主体性の伸長が図れるように内容や方法を吟味して進める。

### (3) 安全・安心の確保

- ①関係機関と連携し、いじめ・不登校・問題行動・虐待等の未然防止と早期解決を図る。
- ②大きな地域環境の変化を踏まえ、交通安全を中心とした安全な環境・生活づくりを徹底する。

### (4) 教職員としての専門性向上

- ①各教員がキャリアステージにおいて求められている資質・能力を意識して自己研鑽に努められるように、年度初めに研修の機会を設ける。
- ②生徒指導と特別支援教育の校内研修を増やすとともに、一人1回の校外研修への参加を継続する。

## 4 今年度の重点

学力向上～児童の主体性の伸長と教員の担任力向上～

担任力：「学習指導力」「生徒指導力」「特別支援教育力」の三つを統合して、  
授業を核とした学級経営を行っていく力

## 5 経営の視点

### (教職員による学校評価の項目)

#### (1) 学習指導

- ①わかる授業づくり
- ②自立した学び手の育成（主体的な家庭を含む）
- ③読書環境づくりと読書機会の設定

#### (2) 生徒指導

- ①相手意識と関わり方の指導
- ②多様性の認識と協働に関する指導
- ③やる気の育成

#### (3) 健康安全指導

- ①生活習慣の育成
- ②体力づくりの推進
- ③安全意識の高揚と危機回避能力の育成

### (児童による学校評価の項目)

#### (1) 元気

- ①「早ね・早起き・朝ごはん」に気をつけます
- ②ゲーム・スマホ・インターネットなどは優先順位を考えて上手に使います
- ③体を動かして遊んだり運動したりします
- ④危険なことをしないで、安全に気をつけて生活をします

#### (2) チャレンジ

- ①いっしょうけんめい勉強に取り組みます
- ②勉強の内容がわかります
- ③もっとわかるように・できるように家庭学習をします
- ④係、当番、学級・委員会の仕事などに、進んで取り組みます
- ⑤めあてや目標を自分で決めて、粘り強くがんばります

#### (3) 思いやり

- ①時と場に合わせて、あいさつ、返事、受け答えをします
- ②みんなと話し合ったり協力し合ったりします
- ③相手のことを考えて、親切な言葉づかいや行動を心がけます
- ④ルールやマナーを守ります